

## 令和4年度 卒業証書授与式 式辞

校庭の桜のつばみも膨らみ、そよぐ風の暖かさに春の訪れを感じる今日のよき日、多可町副町長様をはじめ、ご来賓の方々のご臨席のもと、令和4年度杉原谷小学校卒業証書授与式を挙行できますことを、本当に嬉しく思います。

本日、めでたく本校を巣立つ十二名の卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。ただ今、みなさん一人一人に卒業証書を手渡ししましたが、受け取るみなさんの姿は、堂々としていてとても立派でした。みなさんが自分の手で漉き上げた、地域のそして本校の伝統である杉原紙の卒業証書は、小学校六年間をたゆまぬ努力で立派にやり遂げたという証です。そして、これまでみなさんを温かく見守り励ましてくださったご家族の深い愛情、地域の方々の支え、先生達の熱心な教える結晶であることも忘れずに、心に刻んでほしいと思います。

小学校生活を締めくくるこの一年間も、引き続き新型コロナウイルスの影響により、様々な制限のもとでの学校生活となりましたが、みなさんが六年生として、落ち着いた姿で学校生活を送り、いろいろな場面で、下級生が憧れるよいお手本を見せ、杉原谷小学校をしっかりと支えてくれました。朝会など全校生が集まる場面での背筋を伸ばし静かに座って待つ姿、授業の始めと終わりの見事なあいさつや学習に向かう姿勢、掃除に熱心に取り組む姿、一斉下校のときのスピーチなど、「これがいい姿だよ」ということを様々な場面で伝えてくれました。まさに、六年生の学級目標の「トップランナー」として、一人一人が自分の姿でこの杉原谷小学校を引っ張ってきてくれました。みなさんの思いは、在校生が受けとめ、引き継いでくれますので、安心して未来に向かって進んでいって下さい。

今、卒業の日を迎え、みなさんの心の中には、六年間のたくさんの思い出が次々とよみがえってきていることでしょう。毎日の教室での授業、友だちと仲良く遊んだ休み時間、そして、各学年での社会見学や体験学習、自然学校や修学旅行、一つ一つの思い出がみなさんにとっては大切な宝物ですね。いつまでも、心の中に大事にしまっておいてください。

さて、みなさんは、今十二歳、十年前の自分や一年生のときの自分と比べてみると、自分ができるようになったことは、たくさんありますよね。でもそれは、ある日急にできるようになったわけではなく、毎日の積み重ねで少しずつ自分の力となっていったのです。

失敗したこと、後悔していることもいっぱいあると思います。その失敗も、後悔も、みなさんの成長には必要なものだったのです。これまでの成長において、無駄なことなんて一つもないのです。

だから、これからの十年も、毎日の積み重ねで成長していきます。たくさん挑戦して下さい。たくさん努力して下さい。一生懸命努力しても、自分の望むような結

果にはならないかもしれませんが。でも、一生懸命努力したことが、自分の力になっていきます。

他の人と比べて、自分はできていない、自分には無理だ、と思う必要は全くありません。比べるのは昨日の自分です。昨日の自分よりも少し成長するということを繰り返して、十年後の自分をつくれるのです。

詩人 相田みつをさんの言葉に「道」という詩があります。

「歩くから道になる。歩かなければ草が生える。」

思い切って一步を踏み出せば、そこに道は開ける。一步を踏み出さなければ、周りには草が生えてしまい、進むべき道が見えなくなる。そんな意味が込められている言葉です。

これから先、楽しいことばかりではなく、不安なこともいっぱいあると思います。そんなときに、勇気を持って一步を踏み出して下さい。すると、必ず助けてくれる人がいます。また、勇気を持って一步を踏み出そうとしている仲間がいたら、助けてあげられる人になって下さい。

保護者の皆様、本日はお子様のご卒業、まことにおめでとうございます。生まれてから、今日まで、本当に多くの喜びや様々なご苦勞があったことでしょう。それら一つ一つを振り返ると、よりいっそう今日のお子様の晴れ姿が感慨深く、喜びもひとしおのことと存じます。

これまで、杉原谷小学校をともにつくっていただき本当にありがとうございました。コロナ禍でさまざまな制限があるなかで、ご理解とご協力をいただきましたことにも感謝申し上げます。

これからお子様は、人生のなかでももっとも多感な時期に入ります。楽しいことも多い反面、悩むことも多いかと存じます。お子様の力を信じてお子様の自律を応援し、温かく見守ってくださいますようお願いいたします。

最後になりましたが、ご来賓の皆様におかれましては、公務ご多用な中、ご臨席を賜りありがとうございました。今後とも、卒業生、ならびに本校に対しまして、ご厚情を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さあ、小学校から羽ばたくときが来ました。みなさんの限りない可能性と未来を信じ、これからの活躍を心から応援しています。卒業、おめでとう。

令和五年三月二十三日

多可町立杉原谷小学校長 荻野 学